

第11回

アシストJP1ユーザ会中日本支部 ユーザ交流会 開催報告

第11回ユーザ交流会では主に「JP1ユーザ同士語り合おう!」、「メーカーへ製品改善・拡張をお願いしよう!」の2つの座談会を開催。ユーザ様、メーカー様、アシストで熱い議論を交わしました。

概要

日時: 2015年11月18日(水) 13:30-18:30

会場: 株式会社アシスト 中日本支社 セミナールーム

参加者: JP1ユーザ 18名様

プログラム:

- ・ご挨拶
- ・ユーザ会活動報告
- ・JP1ご要望対応状況について
- ・JP1活用座談会
- ・討議内容発表、総括
- ・懇親会



幹事 株式会社三和化学研究所 桑山様

参加者アンケート:

「今後のユーザ交流会の開催内容について」

- ・ユーザ会員による講義・発表 (6票)
- ・ユーザ会員同士のディスカッション (10票)
- ・日立製作所様による講義 (11票)
- ・アシスト技術者等による講義 (14票)

「今後のユーザ交流会の開催テーマについて」

- ・JP1を使った業務の工夫、ノウハウ (10票)
- ・JP1適用設計ノウハウ (6票)
- ・他社のJP1運用を知る、情報交換 (10票)
- ・運用業務標準化 (10票)
- ・運用の見える化 (4票)



今後もユーザ会員様にとって、有意義な時間になる会を目指します。

ユーザ会活動報告

ユーザ様からいただいたエンハンス要求につきまして、全国で非常に多くのご意見をいただき、誠にありがとうございました。2014年度エンハンス要求対応実績は、**347件中91件が対応済み、または対応予定**となっています。今後もお気づきの点などございましたら、ご連絡ください。サポートセンターのご利用状況についてもご報告を行いました。ユーザ登録を行うことで、**問い合わせ歴の確認や、ユーザ様限定Tipsの閲覧**が可能となりますので、是非ご活用ください。

株式会社アシスト 松尾



JP1ご要望対応状況について

日立製作所様より、「**ユーザ会でのご要望の対応**」について説明いただきました。今年で20周年を迎えるJP1。ユーザ会でのご意見、現場でのご意見、市場の変化などを吸収し、より良い製品であり続けたいと考えています。特に、ユーザ様のご意見は新たな気づき、発見があり、大変感謝しております。今後とも、JP1を宜しく願っています。

株式会社日立製作所 瀬戸山様



JP1活用座談会

ジョブ管理、監視、資産管理チームに分かれ、「JP1ユーザ同士語り合おう!」、「メーカーへ製品改善・拡張をお願いしよう!」の2部制にて開催しました。最後の総括では各チームごとに、「**現状と課題**」、「**解決案**」、「**エンハンス要求**」などを発表いただきました。

※詳細は裏面をご確認ください

懇親会の風景



JP1活用座談会詳細

「第1部:JP1ユーザ同士語り合おう!」では、ユーザ様同士、情報・事例共有の場として交流を深めていただきました。

「第2部:メーカーへ製品改善・拡張をお願いしよう!」では、ユーザ様とメーカー様にて熱い議論を交わしました。

ジョブ管理グループ

第1部:JP1ユーザ同士語り合おう!

「使わなくなったジョブはどうか」、「JP1ユーザの使い分けはどうか」、「版管理はどうか」、「ユニット間連携はどうか」、などをテーマに、各社様がどのように運用しているか意見交換を行いました。



ユーザ様に自社の運用で抱えている課題を共有していただき、それに対して他のユーザ様、メーカー様が運用事例を紹介したりなど、活発な議論の場となりました。

「他社様の運用状況をお伺いすることができ、参考になった」、「他社様のJP1活用事例をもっと紹介してほしい」とのご意見をいただきました。

第2部:メーカーへ製品改善・拡張をお願いしよう!

「ジョブの実行結果の統計から分析を行ったり、実行予測を行いたい」とのご意見を多数いただきました。メーカー様も、ジョブの見える化機能に関する要望は多いとコメントされており、運用情報分析の需要の高まりを感じました。

他にも、「より詳細なスケジュールの設定を行いたい」「画面の操作感を改善してほしい」「ユーザーマッピングの設定をマネージャーサーバで一括管理したい」など、日々の運用で感じている要望を、メーカー様と直接意見交換ができた貴重な場となりました。



アシストでは、回答の1つとしてシステム運用分析ソリューション「千里眼SaaS」をご用意しております。

監視グループ

第1部:JP1ユーザ同士語り合おう!

イベントの大量発生(イベントストーム)により、重要なイベントを見逃すことがあり、各社様ではどのように対応しているかを議論しました。特に、Windows イベントログについては発生頻度などの調査分析を行い、必要/不要の整理が不可決であることを再認識しました。



また、JP1/IMの統合コンソールに表示するイベント、表示しないイベント、通報対象とするイベントを整理し、「イベント管理」、「障害通知」など目的に合った運用の実現を目指していくことが話題に上がりました。JP1ではあらゆる運用に対応できる代わり、設定箇所は多岐に渡るため各機能の理解が必要なこと、今後理解・操作しやすい画面があると良い、などの意見が上がりました。

第2部:メーカーへ製品改善・拡張をお願いしよう!

- ①JP1/IM
 - ・Windows イベントログの標準監視テンプレートが欲しい。
 - ・直感的に監視設定が可能なGUIや、各ホストの監視設定状態の一覧出力機能が欲しい。
 - ・イベントを検索画面にて、合致したイベント数を表示して欲しい。
- ②JP1/PFM
 - ・設定画面が多岐に渡るため、最低限必要な設定が把握できるようにして欲しい。
- ③JP1/Cm2
 - ・対象のノードがどこのグループ、拠点などに所属しているか、ノード検索機能を向上して欲しい。



監視対象システムの規模に比例し、運用工数は増加しがちです。設定の簡素化により、省力化が実現できればと考えます。

資産管理グループ

第1部:JP1ユーザ同士語り合おう!

主に「セキュリティ」、「台帳管理」分野について意見交換を行いました。

セキュリティ分野では、WebアクセスやUSBメモリの制御・管理、操作ログの取得・活用を各社様がどのように運用しているか意見交換を行いました。スマートデバイスの制御・管理については、ツールを使用したりキャリアによるサービスを利用するなど、機能ごとにJP1と使い分けを行うことが多いとの意見が挙がりました。台帳管理分野では、精度の保持、棚卸の頻度・方法について議論を行いました。



その他のテーマは時間切れ、次の機会にて議論できればと思います。

第2部:メーカーへ製品改善・拡張をお願いしよう!

- ①操作ログ
 - ・必要な情報を確実に取得、長期保管、高速検索する機能。
- ②台帳管理
 - ・重複資産、古い資産の自動通知、自動削除する機能。
 - ・棚卸業務を簡素化するための工夫。(ボタン一つで完了、など)
 - ・部署、設置場所、ユーザの各マスタ情報の構造を簡素化。
 - ・ユーザインベントリ情報のアップロード結果をユーザに公開。
- ③全体
 - ・エージェントのバージョンアップ作業を容易に。
 - ・パスワードの有効期限、入力間違いなどの回数の制限する機能。
 - ・JP1製品共通でシングルサインオン可能に。



その他ライセンス管理、配布・パッチ管理、リモコン、不正接続・検疫などについても、今後の検討テーマとして活動していきます。



今回も活発な議論を行っていただき、ありがとうございました。今後もユーザ様のご意見を基に、より良い場となるよう尽力致します。

JP1ユーザ会で取り上げたいテーマなどございましたら、いつでも弊社担当へご連絡いただければと思います。

今後ともJP1をご愛顧のほど、そしてユーザ交流会へのご参加のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

JP1ユーザ会に関して

<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/system-management/jp1/users/>

株式会社アシスト 中日本支社 JP1ユーザ会事務局 chubu_jp1@ashisuto.co.jp TEL:052-232-8211

JP1
Version
10